

## 継続的に企業価値を高めていくにはコーポレートガバナンスの充実が最も重要な経営課題と捉えています

### コーポレート・ガバナンス

#### コーポレート・ガバナンスの状況

当社は継続的に企業価値を高めていくうえで、コーポレート・ガバナンスの充実が最も重要な経営課題であると捉え、その取組のためには株主・投資家の皆様、お客様、取引先、地域社会、従業員等の当社を取り巻く様々なステークホルダーから信頼される経営姿勢が重要であると考えています。

その実現に向け、当社では株主総会、取締役会、監査役会、会計監査人などの法律上の機能に加え、経営体制の改革、コンプライアンス体制や内部統制システムの整備等の様々な方策を実現させるとともにタイムリーな情報開示により公正で透明性の高い経営体制の実現を目指しています。

#### コンプライアンスの推進

コンプライアンスとは法令等順守と訳され、社会の法令や会社内の規程などを守っていくことだけでなく、社会規範を含んだ倫理規範の実践により社会の信頼を得ていく事が必要であると考えられています。

このような事から当社グループでは全従業員が取り組む、コンプライアンス経営を推進しております。

具体的には法令順守に加え社会的な規範を包含したカワイ倫理規範、倫理行動規準を制定するとともに、外部有識者（弁護士）を加えた企業倫理委員会を設置しております。

また、企業倫理に関する統括部門である企業倫理室を主体に、企業倫理ホットラインの運営と従業員への教育、啓蒙によるコンプライアンス意識の向上に努めております。

#### 内部統制システム整備の状況

2006年5月に取締役会にて「内部統制システムの構築に関する基本方針」を決議し、内部統制システムの整備を推進しています。

当社は内部統制の基本を職務分掌、職務権限、業務プロセス、その他の各種規程・基準においています。内部監査部門は業務執行部門ならびに関係会社の監査を通じてこれらの基本に則って業務が遂行されていることを確認し、改善すべき点の指摘を行っています。

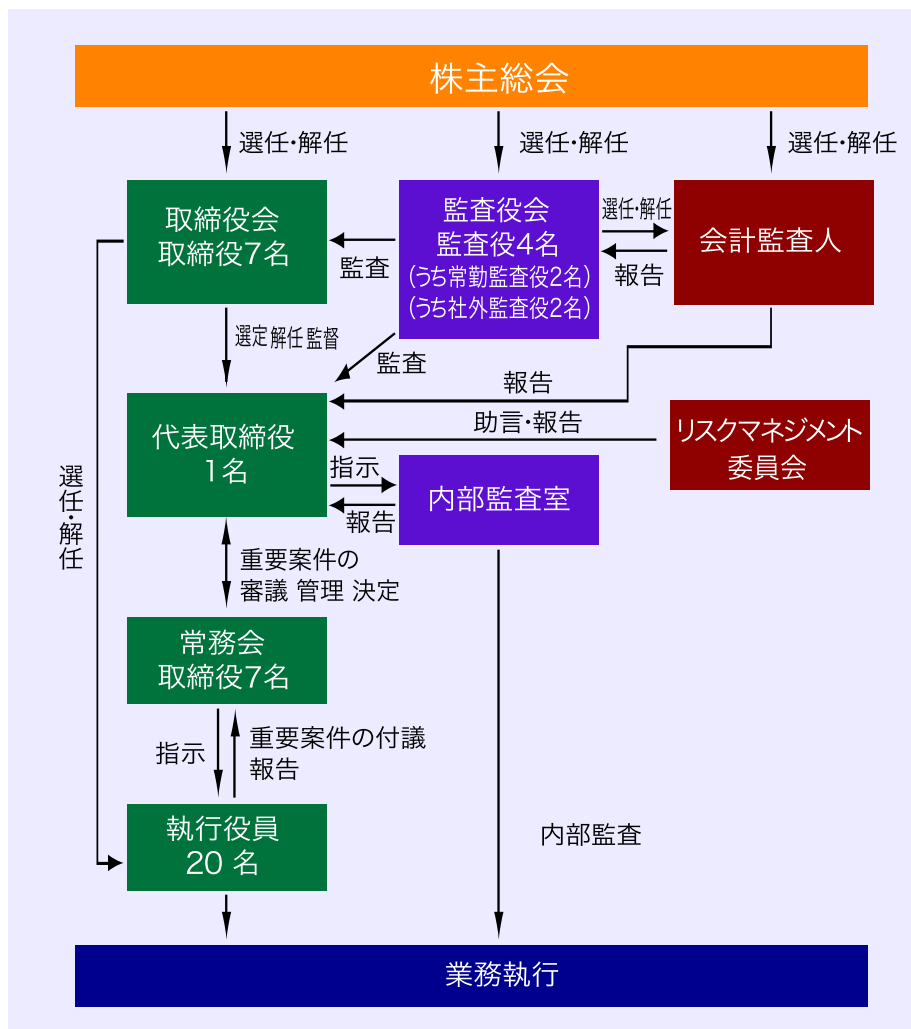
また、法律問題については、分野ごとに恒常的に法律事務所と顧問契約を締結した上で適法性の確保に努めています。

#### 反社会的勢力排除に向けて

反社会的勢力を社会から排除していくことは、治安対策上重要なことであり、企業にとっても社会的責任の観点から必要であり、また、反社会的勢力が従業員を含めた企業自身に多大な被害を生じさせるものであることから、企業防衛の観点からも必要です。

このような観点から、当社は反社会的勢力による被害を防止するためのコンプライアンス体制及び内部統制システムの整備にも努めています。

## コンプライアンス体制・内部統制システム



- ・取締役会：7名で構成（社外取締役は0）
- ・監査役会：社外監査役2名を含む4名で構成
- ・2002年4月より執行役員制度を採用（現在20名）
- ・2005年6月より執行役員制度を改編し、取締役にも執行役員を兼務させる体制とし、全社的課題への対応力の強化を図るとともに、業務執行における責任の明確化および指揮命令系統の充実を図りました。
- ・経営会議体として全社的課題を審議するステアリング・コミッティ、戦略課題を全社的見地で審議する全社戦略会議等を設置して戦略モニタリング・コントロール機能を確認しています。
- ・内部監査：「内部監査室」を設置し、当社グループの業務活動全般に関して、業務執行が適法、適正かつ合理的に行われているかどうかを監査するとともに、会社資源の活用状況、法令・社内規程の順守状況についての監査を行っています。

## リスク管理体制

当社のリスク管理体制は、業務執行に伴うリスクを未然に防止することを第一とし、リスクが顕在化した場合には、社会的、経営的な影響を最小限にとどめるため、職制により組織的に対応するものから必要に応じグループ全体を対象とした委員会等を設置するなど、機動的な対応に努めております。

リスクマネジメント委員会は、当社グループ全体のリスクへの対応のために、規程類の整備、運用状況の確認、要員の訓練、研修等を企画実行するとともに全社リスク管理状況を定期的に代表取締役様に報告しております。傘下に下記分野別の各委員会を設置するとともに、不測の事態が発生した場合には、「緊急対策本部」をただちに設置し、迅速な対応と損害の拡大の防止にあたるものとしております。

なお、平成23年3月11日に発生した東日本大震災に際しては、当社取締役を委員長とした「緊急災害対策本部」をただちに設置し、被害状況及び震災の影響の把握に努めました。現在は「災害復興特別委員会」として被害の最小化及び復興施策の立案・実行を行っており、今後も必要に応じて追加の施策を行ってまいります。

## リスクマネジメント委員会

### 地球環境委員会

カワイグループは1994年に地球環境委員会を設置し、地球環境の保全に積極的に取り組んでいます。地球環境委員会ではカワイ地球環境憲章、カワイ環境方針、グリーン調達ガイドライン、木材調達ガイドライン等を制定。また環境に関する法令の順守はもとより環境保全の目的・目標を定め環境汚染によるリスクの軽減に努めています。

### 海外安全対策委員会

海外子会社、海外駐在員並びに海外出張者のリスク管理を行っています。

### 中央防災対策委員会

カワイグループにおける火災、風水害、その他の災害の予防対策確立及び災害発生時の被害を最小限に止めるための諸活動を行っています。

### 中央安全衛生委員会

カワイグループの従業員の安全衛生意識の高揚を図り、災害及び疾病を予防するための諸活動を行っています。

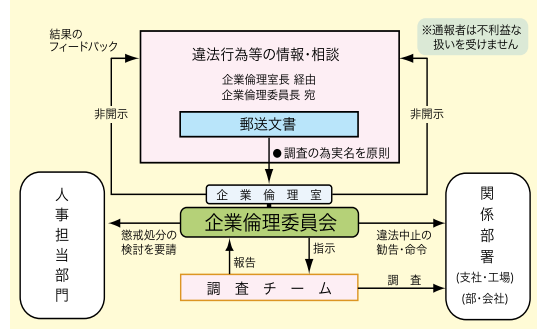
### 情報セキュリティ委員会

情報資産の機密性、完全性、可用性の確保、維持を全社的な立場で統括管理しています。

### 企業倫理委員会

コンプライアンス経営を推進するため、法令順守に加え社会的な規範をも包含したコンプライアンス要綱（カワイ倫理規範、倫理行動規準を含む）を制定するとともに弁護士等外部有識者を加えた企業倫理委員会を設置しています。また企業倫理に関する統括部門である企業倫理室を主体に、企業倫理ホットラインの運営と従業員への教育、啓蒙によるコンプライアンス意識の向上に努めています。

#### 企業倫理委員会・企業倫理ホットラインの流れ



### 製品安全対策委員会

万が一、市場に出た当社の製品に安全上の不具合があり、それが原因でお客様の生命身体に危害が及んだり、その可能性があると判断されるときに、お客様への告知、行政機関への報告、製品の回収といった対策を迅速に実行し、お客様への被害を最小限に止める諸活動を行っています。